

# My Job,

私と「仕事」

学生時代からの夢を追い続け、多彩な分野で活躍する卒業生

その姿が学生の皆さんの将来の

のぐち あい  
**野口 和さん**

[1999年 法学部政治学科卒業]

株式会社サイバーエージェント

インターネット広告事業本部 人事局 西日本事業部 シニアプランナー

## 自分の可能性を最大限に追求できる会社 「変化対応力」の強化が私の永遠のテーマです

### One day on the job



10:00

業務開始。まず出社してメールをチェックします。社内のコミュニケーションはもっと手軽なビジネス用のチャットが基本です。



11:00

社員と一対一の面談。毎週10人は面談し、実際のコンディションを直接把握することがとても大事です。ちょっとした声かけも含めて、多くのメンバーと会話して社員の状況を知るようにしています。



13:00

現場の社員からもヒントをもらいます。実働サポートも含めて社員は強力な味方です。



15:00

各部署の上長との連携では、社員の様々な角度でのデータから議論することも。



プライベート

小3と年中の育児は、てんてこ舞いですが癒します。

自由闊達に風通し良く意見を言える企業で仕事がしたい。これが私の第一の望みでした。自身の能力を徹底的に試してみたいという思いが非常に強く、風土の良さを重要視していたのです。このような観点から、当時、日本でも続々と誕生していたIT関連のベンチャー企業は、可能性に満ちた新たな業界で、自己を開花させることのできる分野ではないかと判断しました。急激に成長する企業や業界の渦中に身を投げ、刺激に満ちた日々を体感したいという気持ちも背中を押しました。現在、当社はインターネット広告のリーディングカンパニーであり、ゲームやメディアの事業も果敢に推し進めており、先取の気質、柔軟な発想といった社風にも満足しています。

インターネット広告事業本部の西日本事業部で営業からスタートし、複数の職種と局長昇格を経て名古屋営業所長を務めている時に第一子を妊娠。仕事に復帰した2009年に大阪に戻り、メディア局長になりました。その後、第二子を出産し、2013年から人事を担当しています。この部署での復帰は会社に自ら提案し、快諾してもらいました。当時、仕事自体は波に乗った状態でしたが、どうしても経験値で判断する傾向にあると気づき、今までと違う仕事をするこ

でこれまでの経験を基に新しい価値を創出できるのではと考えたからです。私たちは事業拡大のため、採用を強化しており、新卒・中途採用を合わせると年間100人以上の新入社員を迎えており、新入社員の戦力化が経営課題です。研修も実施しますが、何よりも現場での育成を重視し、成果を上げるための創意工夫を試みています。例えば、現場での課題などを見極めるために、月1回は部署上長とメンバーの面談を励行し、並行して行う人事とメンバーとの面談情報と併せて、各部署での育成やミッション設定、組織コンディションが適正なのかを議論しています。「もっと彼に成長するためのチャンスを与えたい…」、「その見立ては違うかも。本人の思いは…」などの確かな指摘や議論を行います。

全社的にも社員のコンディション把握は重要視しており、「晴・曇・雨」という当事者が現状のパフォーマンスを毎月、自己申告するシステムも採用しています。もちろん、個別の継続的なフォローも欠かしません。社員の力量を高め、組織を活性化する、経営戦略と直結した人事施策の立案と遂行が人事局の仕事です。今後も「変化対応力」の強化が育成の最大の目標であり、私にとっても永遠のテーマです。